

## 自然学習講座

テーマ：水元の歴史さんぽ（※かつしか区民大学認定講座）

日時：令和5年11月19日（日）13時から15時まで（雨天決行）

講師：橋本 直子（元葛飾区郷土と天文の博物館 学芸員）

参加費：無料 定員：30人（15歳以上）

申込開始：令和5年10月25日（水）

集合：水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付：令和5年10月31日（火）まで電話で受付し、応募者より抽選。

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、汚れてもよい長袖長ズボンでお越しください。  
※ 歩きやすい運動靴などでお越しください。



水元小合溜の成り立ちや災害の歴史など、地域のルーツを紹介しします。

## イベント・ガイドウォーク

水辺のふれあいルーム臨時休館のお知らせ  
10月23日（月）～11月6日（月）

水質浄化センターの外壁工事に伴い、左記期間中、水辺のふれあいルームを臨時休館とします。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

ガイドウォーク 1回目 11時から30分間  
2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。  
ボランティア活動日には、ボランティアさんが野草園を案内します。



## 水元かわせみの里とは（水元小合溜水質浄化センター）

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通して、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。



■ 開館時間・・・9時から17時30分（4月から10月）、9時から16時30分（11月から3月）

■ 休館日・・・月曜（祝日の場合は、その直後の平日）

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス バス停の場所は、5ページの地図をご覧ください。	水元公園循環バス（3月から11月の土日祝のみ）	金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口（金61系統）
	金町駅南口→水元公園→金町駅南口	水元五丁目または 大場川下車 徒歩5分
	水元かわせみの里下車 徒歩1分	

※ お車で越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



Twitter

## 水元かわせみの里

# 水辺のふれあいルーム通信

令和5年 10月20日  
（通算第199号）



水元小合溜の生きもの：189

はじめは若く青い樹

## アオギリ

アオイ科アオギリ属

樹高 5～15m

果実 10月頃

葉が桐に似ていて、若木のうちは樹皮や枝にも葉緑素を含み、緑色であることから『青桐』と名付けられました。庭木や街路樹などとして使われ、水元公園にも植樹されています。



▼実がついている様子

# 発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つけて紹介します!



10/8 **キビタキ** 水元公園では、5月や10月の鳥の渡りが始まる時期に見られる。のどと胸の鮮やかな黄色が美しい。



10/3 **ホシハジロ** 水元大橋の近くにほんの2~3羽が見られた。これから少しずつ数が増え、冬に数百羽の群れになる。



10/11 **サクラタデ** ミニ水辺ピオトープで咲いていた。5mm程度の、サクラに似た形の小さな花が特徴的。



10/12 **コナラのどんぐり** ポプラ並木脇の雑木林にある、コナラの木に実っていた。他のどんぐりに比べやや縦長。



10/7 **エンマコオロギ** 草地で見られる体長3cm程の大型のコオロギ。「フィリリリリー」と聞こえる、高い音で鳴く。



10/7 **カネタタキ** 木の上で見られる体長1cm程の鳴く虫。「チッチッチ」と聞こえる、鐘をたたくような声で鳴く。



9/29 **サトクダマキモドキ** 木の上で見られる体長3cm程のツクムシの仲間。「ピチッ」と爪を切るような声で鳴く。



9/29 **ミツカドコオロギ** 頭の形が特徴的な、草地で見られるコオロギ。「リリリリッ」と聞こえる声で鳴く。



10/7 **アオマツムシ** 木の上で見られる体長2cm程のマツムシの仲間。「リーンリーン」と聞こえる大きな声で鳴く。

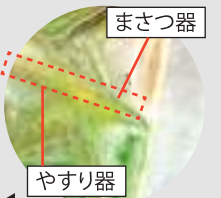
2 ● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

## 専門員コラム 「水元公園に暮らす多様な鳴く虫」の話

秋らしい季節になったこの頃、夜の涼やかな水元公園には、鳴く虫の声が響いています。目をつむって耳を澄ませると、混然となった鳴く虫の声の中に、実に様々な音があるのがわかります。

虫の鳴き方は種類により様々ですが、アオマツムシ(9)などのコオロギ上科の仲間は、翅同士をこすり合わせて鳴きます。翅にはギザギザが沢山ついた「やすり器」という部位と、「まさつ器」という硬質化した部位があり、この二つをこすり合わせることで音を出します。これは、ざらざらした木をこすると音が出るのと、原理的には変わりません。しかし、それを1秒に数十回という速度でこすることで、高い音を出しています。そしてその音を「ハーブ」と「ミラー」と呼ばれる翅の部位に反響させ、よく響く大きな音に変えているようです。鳴く虫の声は、種類によってリズムや音の高さが異なります。そのため、音を出す仕組みは同じでも、種類によって全く違う音に聞こえます。

水元公園には、非常に多くの鳴く虫たちが暮らしています。夜道を散歩する際は、ぜひその声に耳を傾けてみてください。きっと、鳴く虫たちのその多様性が感じられるかと思います。(野間)



※右写真は、顕微鏡で拡大したアオマツムシの翅の一部



# ボランティア活動報告

## 田んぼビオトープの稲刈りをしました！

9月24日(日)に、キッズボランティア活動で、田んぼビオトープの稲刈りを行いました。今年5月に田植えを行い育てたイネは、無事に元気な実をつけていました。今年から、田んぼビオトープのコンテナの数を増やしたこともあり、昨年のおよそ倍の量が収穫できました！



安全のため、ハサミを使って皆でイネを切り取りました。



稲架掛け(はざがけ)して記念撮影！たくさん収穫できました！



田んぼの中にはシオカラトンボなどの幼虫(ヤゴ)がたくさんいました。



12月の活動で脱穀・精米をする予定。それまでは室内に干しておきます。

## ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加していただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

- 活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業  
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講  
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加
- 募集期間 随時募集しています
- 対象 18歳以上の方(原則)
- 活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)
- 申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

# 学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

### 総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

### 職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

### 自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

## その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。  
※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

# 野草園だより 見頃の生きもの 10月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

## 10月の見頃

### ヌスビトハギ

マメ科の一種で、夏から秋にかけて果実を実らせません。果実の表面には微細なかぎ爪状の毛がびっしり生えていて、これが繊維に引っかかり、服や靴などにくっついてきます。

名前の由来はこの果実にあり、まるで盗人のようにとりついてくるから、つま先でそろそろと歩く盗人の足跡のように見えるからなど、諸説あります。



顕微鏡で拡大した果実表面の毛

### 野草園マップ



見られるポイントはココ！